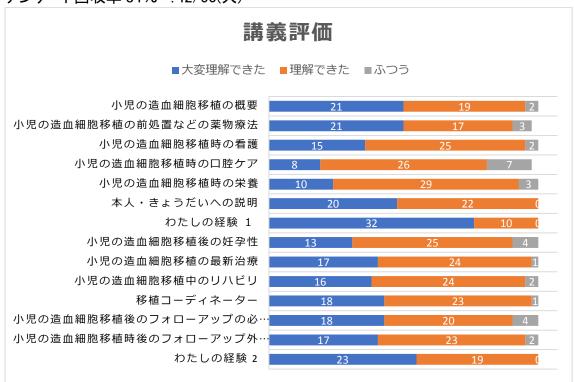
資料5-1 参考資料

研修日:2017年12月2-3日

参加者:小児がん拠点病院 14 施設、50 名

職種: 医師、看護師、薬剤師、MSW、心理士、CLS、保育士、理学療法士

アンケート回収率 84% : 42/50(人)



【今後の研修について】

- ・思春期の患者の支援(本人への説明、意思決定、ピアサポート、学校教育、終末期など)
- ・他施設との情報共有の場が欲しい
- ・療養環境の各施設の現状、必要な制限なども知りたい
- ・AYA 世代のフォロー
- ・小児の緩和ケア

【感想·希望】

- ・基本的な知識の整理ができて良かった。時間配分もちょうど良かった。
- ・当院では移植チームに参加できないコメディカルも本日一緒に聞くことができたので、大変参考になった。
- ・同職種で話し合える機会が持てると良いと思った。
- ・多職種のチーム参加というのがとても良かった。
- ・色々な施設、職種が参加していたので、自分の視野を広げる良い機会になった。
- ・経験者の方の言葉を常に心にとめて頑張りたい。
- ・周辺案内(地図のような)のパンフレットがあると助かる。
- ・定期的にこのような研修を行ってほしい。

プログラム

第1日:12月2日(土)		
時 間	内 容	講師
10:00~10:30	講義 1 「小児の造血細胞移植の概要」	松本 公一 国立成育医療研究センター 小児がんセンター センター長
10:30~11:00	講義 2 「小児の造血細胞移植の前処置などの 薬物療法」	加藤 元博 国立成育医療研究センター 小児がんセンター 移植・細胞治療科 医長
11:00~11:40	講義 3 「小児の造血細胞移植時の看護」	柴田 映子 国立成育医療研究センター 看護部 小児看護専門看護師
11:40~12:00	講義 4 「小児の造血細胞移植時の口腔ケア」	金沢 英恵 国立成育医療研究センター 小児歯科・矯正歯科
13:00~13:25	講義 5 「小児の造血細胞移植時の栄養」	武井 牧子 埼玉小児医療センター がん病態栄養専門管理栄養士
13:25~14:00	講義 6 「本人・きょうだいへの説明」	伊藤 麻衣 国立成育医療研究センター チャイルドライフスペシャリスト
14:00~14:20	講義 7 「わたしの経験」	小児がん経験者
14:20~14:50	講義 8 「小児の造血細胞移植後の妊孕性」	木下明俊 聖マリアンナ医科大学病院 小児科 教授
15:00~15:50	演習 「モデル患者をもとに移植カンファレンス」	

第 2 日 : 12 月 3 日 (日)		
時 間	内 容	講師
10:00~10:30	講義 9 「小児の造血細胞移植の最新治療」	加藤 元博 国立成育医療研究センター 小児がんセンター 移植・細胞治療科 医長
10:30~11:00	講義 10 「小児の造血細胞移植中とリハビリ」	白子淑江 埼玉小児医療センター 保健発達部 理学療法
11:00~11:30	講義 11 「移植コーディネーター」	安斎 紀 福島県立科大学附属病院 患者サポートセンター
11:30~12:00	講義 12 「小児の造血細胞移植後のフォローアップの 必要性」	清谷 知賀子 国立成育医療研究センター 小児がんセンター
13:00~13:40	講義 13 「小児の造血細胞移植後フォローアップ 外来の実際」	寺山 知子 名古屋第 一赤十字病院 小児科病棟 看護師
13:40~14:00	講義 14 「わたしの経験」	全国骨髄バンク推進連絡協議会 会長 大谷貴子
14:00~15:30	演習「モデル患者をもとに移植後のフォロー アッププラン立案/退院指導、生活指導」	
15:30~15:50	意見交換・まとめ	